

🏠 おうちで防災訓練

9:00の防災行政無線・安心メールプラスでののお知らせを合図に、各家庭で身を守るための行動(シェイクアウト訓練)や安否札の掲出を行いました。



安否札の掲出は、近所に助けを求めるサインとなり、自身や家族を守ることに繋がります。

🏠 地域防災訓練

各地域でさまざまな防災訓練が企画・実施され、多くの市民が参加しました。

避難行動要支援者の救助訓練

開催場所 市が洞小学校区



炊き出し訓練

開催場所 西小学校区



参加団体からのコメント

食品のローリングストックと非常用トイレ凝固剤の活用方法について紹介しました。災害を自分事に捉え、主体的に行動しましょう。



参加団体からのコメント

本年度の訓練には多数の参加があり、大変盛況でした。今後も振り返りを行い、よりよい活動を継続していきましょう。

🏠 訓練を通して 見えてきた課題

訓練に参加した人の振り返りシートより

・防災行政無線からの放送を聞き逃す可能性もあるため、さまざまな情報収集手段の確保が必要。

▶ 防災に関する情報は安心メールプラスでも配信しています。この機会にぜひご登録を!



・災害への備えをしても、いざというときの状況(家族が近くにいない、被害が想像以上に大きい等)によって混乱する可能性も...

▶ 常に想定以上の備えをしておきましょう!

いざという時のために備えよう! 市内一斉防災訓練の振り返り

☎ 安心安全課 ☎56-0611

11月17日(日)に市内一斉防災訓練を実施しました。昨年度に引き続き、自宅を会場に、市民全員を対象とした「おうちで防災訓練」と各地域で企画し取り組む「地域防災訓練」を行い、多くの人に参加いただきました。今回の訓練を振り返るとともに、自宅や地域での防災について再確認しましょう!

当日はこのような安否札等が掲示されました▶



🏠 おうちで取り組む「自助」

大規模災害時では、行政機関等がみなさんを守る「公助」の機能に限界があります。また、道路や交通手段に大きな被害が出ると、物資を運ぶ物流の機能も低下します。

災害の被害をできる限り少なく抑えるためには、平常時から自分の身は自分で守る「自助」が大切です。今一度、災害時の行動や備蓄等の確認を家族で話し合ってください。

自宅で被災しても大丈夫? 家具の固定など防災対策を!

自助の取組例

- ・食料、飲料水、トイレトーパー、常備薬など日用品の備蓄
- ・自宅の耐震化、家具の転倒・落下防止
- ・災害用簡易トイレ、携帯トイレの備蓄
- ・家族同士での災害時の伝達手段の確認、避難経路の確認 など



🤝 地域で協力して取り組む「共助」

高齢者や障がい者、けがをした人などは、災害時に情報の入手が遅れてしまったり、自力での避難が困難になる場合があります。もしもの時に円滑に助け合いができるよう、日頃から地域とのつながりを絶やさないようにしましょう。

共助の取組例

- ・地域の防災訓練への参加
- ・日頃から顔の見える関係作り



「みまもり台帳」を知っていますか?

☎ 福祉政策課 ☎56-0639

本市では、災害時に自力での避難が困難な高齢者や障がい者などの情報を取りまとめた「みまもり台帳」を作成しています。事前に登録を行うことで、災害時の避難支援や安否確認等に活用することができます。対象者には登録申請書を送付しますので、ご確認の上提出してください。(提出期限:2月28日(金))



申請の際は、家族や身近な地域の人と、避難経路や緊急連絡先などを確認し、「自助」「共助」の取組を進めましょう。

被害を最小限に抑えるには、一人ひとりの防災意識を高める「自助」と、互いに協力しあう「共助」の取組を促進することが重要です。

災害を自分事として捉え、大切な人の身の安全を守れるよう常日頃から備えることが大切です。今すぐ災害への備えを始めてください!

詳細は市HPへ

